

第 13 回日本都市計画学会中国四国支部研究発表会プログラム

日時：平成 27 年 4 月 4 日（土）9 時 45 分～16 時 25 分（受付 9 時 30 分～）

場所：広島市まちづくり市民交流プラザ 北棟 5 階 研修室 C

〒730-0036 広島市中区袋町 6 番 36 号

<http://www.cf.city.hiroshima.jp/m-plaza/>

□開会挨拶（9：45～9：50） 学術委員会委員長：篠部 裕（呉工業高等専門学校）

□一般研究発表

セッション 1（9：50～10：50）

司会：目山直樹（徳山工業高等専門学校）

- ・住民意識調査からみた空き家整備に関する一考察
－呉市を事例として－
○山田萌子（呉工業高等専門学校）、篠部 裕
- ・タイ・バンコクにおける複数の土地利用シナリオ下の都市高温化予測に関する研究
○松尾 薫（広島大学）、田中貴宏、Arifwidodo, Sigit D.
- ・境界と隣接から見た、都市のイメージ要素の検討
○匹田 篤（広島大学）

セッション 2（11：00～12：00）

司会：周藤浩司（中電技術コンサルタント(株)）

- ・公学民協働による都市空間形成に関する研究
－松山アーバンデザインセンターの取組みを事例として－
○片岡由香（愛媛大学）、新階寛恭、松本啓治、羽藤英二
- ・徳島都市圏における居住地選択に関する質問紙調査
○渡辺公次郎（徳島大学）、山中英生、近藤光男
- ・東日本大震災に伴う大津波からの避難における行動形態とその特性に関する研究
－相馬市原釜地区の津神社付近における同神社への避難の場合
○石丸紀興（広島諸事・地域再生研究所）

昼休憩（12：00～13：15）

（幹事会 12：05～13：05 南棟 3 階会議室 B）

■支部第 13 回通常総会（13：15～14：15）

□特別研究発表（14：20～16：20）

司会：福田由美子（広島工業大学）

- ・平成 26 年 8 月 20 日広島豪雨災害における被害発生の要因分析 その 1
○田中貴宏（広島大学）
- ・広島市における都市計画区域区分決定の経緯と今後の課題に関する考察
—8・20 広島豪雨災害を踏まえて—
○藤岡憲三（(株)地域計画工房）、渡邊一成
- ・過去の土砂災害の事例からみた 8.20 広島豪雨災害の特徴に関する中間報告
○後藤忠博（(株)オリエンタルコンサルタンツ）
- ・新聞記事から見た被災者の避難行動についての一考察
2014 年 8 月 20 日広島豪雨災害を事例として
○篠部 裕（呉工業高等専門学校）
- ・中国四国支部「広島豪雨災害・防災まちづくり検証特別委員会」からの報告と意見交換
（15：40～16：20）

□閉会挨拶（16：20～16：25） 副支部長・学術委員会副委員長：塚本 俊明（広島大学）

休憩 16：25～16：35

■特別講演会（16：35～17：35）

講師：中井検裕氏（日本都市計画学会会長、東京工業大学大学院教授）

■交流会（18：00～20：00）

□ひろしま国際ホテル 3階宴会場パール（会費 5,000 円）

〒730-0032 広島市中区立町 3 番 13 号

<http://www.kokusai.gr.jp/>